



■ 湯沢体験農園管理施設・湯沢地区活性化センター



都会の中学生が

5月24日、湯沢の体験農園で東京都の中野区立第一中学校二学年の生徒と先生は、農作業を初めて体験しました。

入村式の後、湯沢地区活性化推進協議会のみなさんから説明や指導を受け、ナス・ピーマンやとうもろこし、サツマイモの苗を植える体験を行いました。生徒たちは慣れない手つきながらもていねいに苗を植えていきました。

昼食は、手打ちそばにうすときねでついた餅でしたが、そば打ちや餅つきを初めて見た生徒が多く、実際に体験すると結構な重労働の様子でした。

午後は実際に田植え、田んぼに初めて入る生徒たちは泥の感触に驚いて田んぼから出てしまったり、や



あぶくま高原道路工事関係者から
こまちみどり愛護会へ

管理機材が贈呈されました

管理機材贈呈式



5月14日、小野町多目的研修集会施設において、佐藤・蒲生共同企業体と株式会社植留緑化土木から、あぶくま高原道路小野IC周辺緑化活動ボランティア団体「こまちみどり愛護会（阿部君江会長）」へ維持管理用機材として

動力刈込機 2台

刈り込みはさみ 20丁

が贈呈されました。

今後、小野IC周辺の美しい景観づくりのため活用させていただきます。